

PCの不正使用とデータ流失防止

USB HARDLOCKER[®]4

EsCOMPUTER

販売元：株式会社ライフポート

開発元：株式会社エスコンピュータ

USB HardLocker 4 追加説明書



LIFEBOAT
a megasoft company

USB HardLocker 4追加説明書

本ドキュメントは『USB HardLocker Configurator』の利用方法および、ボリュームライセンス版『USB HardLocker 4』のインストール方法について説明するものです。『USB HardLocker 4』の機能、操作方法につきましては、『USB HardLocker 4 利用ガイド』をご覧ください。

『USB HardLocker』は、株式会社ライフボートの登録商標です。
MicrosoftはMicrosoft Corporationの登録商標、Windowsは同社の商標です。
その他の商標は、それぞれ該当する会社が所有する商標です。

注意

本ドキュメントに記載されている情報は、予告無しに変更されることがあります。
株式会社ライフボートは、本ドキュメントあるいはプログラムに記載されている内容に対していかなる誤りが含まれる場合にも、一切の保証を行いません。

EDITION

July 2019

Copyright© 2019 by Lifeboat, inc.

All rights reserved.

Printed in Japan

PUBLISHED BY

株式会社ライフボート

東京都千代田区神田神保町2-2-34

ホームページ: <http://www.lifeboat.jp/>

目次

第1章	USB HardLocker Configurator について.....	4
第1節	USB HardLocker Configurator の機能	4
第2節	必要なシステム.....	4
第3節	注意事項	5
第4節	よくある質問(FAQ).....	6
第2章	Configurator を使用する	7
第1節	Configurator のインストール.....	7
第2節	設定ファイルの作成	11
第3節	Configurator の操作について	23
第4節	Configurator のアンインストール	24
第3章	USB HardLocker 4 のインストール.....	25
第1節	設定ファイルを使用したインストール	25

第1章 USB HardLocker Configurator について

第1節 USB HardLocker Configurator の機能

『USB HardLocker Configurator』（以後Configuratorと表記します）は、『USB HardLocker 4』のインストール時にPCごとに実行する「初期設定」（鍵の登録や利用する機能の選択）を一括して行うための専用ツールです。

鍵の登録情報を設定ファイルとして書き出し、『USB HardLocker 4』のインストール時に書き出した設定ファイルを読み込みます。

多数のPCに『USB HardLocker 4』をインストールする場合、PCごとの初期設定作業を短縮することができます。

※ インストール作業自体を無人化することはできません。

第2節 必要なシステム

< Configurator のインストールに必要なシステム >

- 対応機種： 各社 DOS/V 機 (NEC PC-9800、PC-9821 シリーズ、Macintosh では動作しません)
- 対応 OS： Windows 10/8.1/7 (32ビット、64ビット)
※ ここに記載されていない OS、日本語版以外の OS には対応していません。
- CPU： 1GHz 以上の Intel Pentium およびその互換 CPU
- ハードディスクの空き容量： 2MB 以上
- 必要メモリ： 1GB 以上
- その他： 利用可能なUSBポート (2.0以上)。

第3節 注意事項

Configuratorの注意事項です。ご使用前にお読みください。

<Configuratorについて>

Configuratorは『USB HardLocker 4』ボリュームライセンス版専用のツールです。シングルライセンス版(パッケージ、ダウンロード)のインストールには使用できません。

<インストールするコンピューターについて>

Configuratorは設定ファイルの作成専用プログラムです。『USB HardLocker 4』をインストールするコンピューターにインストールしておくこともできますが、設定ファイル作成用のコンピューターを1台ご用意いただくことをお勧めします。

<ライセンスキーについて>

- Configurator をインストールするためには、ボリュームライセンス専用のライセンスキー(USB HardLocker 4 本体のライセンスキーと兼用)が必要です。
- Configurator で作成した設定ファイルを使用して『USB HardLocker 4』のインストールをする場合、シングルライセンス版(パッケージ、ダウンロード)のライセンスキーは使用できません。
- ボリュームライセンス用のライセンスキーを使用する場合は、必ず、Configurator で作成した設定ファイルが必要となります。

<設定ファイルの読み込みについて>

Configuratorで作成した設定ファイルは、『USB HardLocker 4』の新規インストール時に利用します。既に『USB HardLocker 4』がインストールされた環境に設定ファイルを読み込ませることはできません。

第4節 よくある質問(FAQ)

ライフボートのホームページ(<https://www.lifeboat.jp>)にて、『USB HardLocker 4』のよくある質問と回答を公開しております。

ホームページ上部にある「FAQ」をクリックして「USB HardLocker...」をお選びください。

第2章 Configurator を使用する

第1節 Configuratorのインストール

Configurator のインストール方法について説明します。

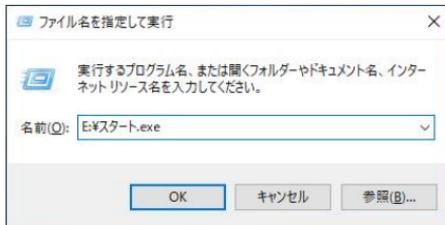
注意！ Configuratorのインストールをするためには『USB hardLocker 4』ボリュームライセンス用のライセンスキーが必要です。事前にご用意ください。

- ※ Configuratorは『USB HardLocker 4』と同一のコンピュータにインストールする必要はありません。
- ※ インストールは管理者権限でWindowsにログオンしてから実行する必要があります。

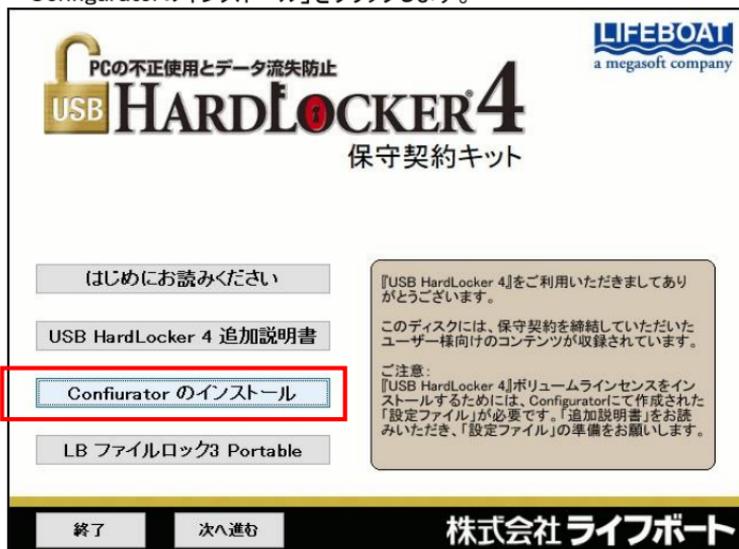
1. 保守契約キットCD-ROMをドライブにセットすると、自動的にインストールのためのメニューが起動されます(「自動再生」に関するポップアップメッセージが表示される場合、「スタート.exeの実行」をクリックします)。



自動再生のメニューが表示されない場合は、ディスクを参照して「スタート.exe」を実行します。



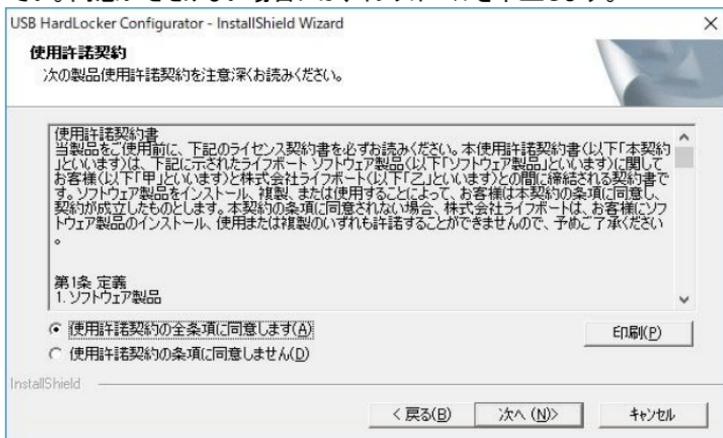
2. 「Configuratorのインストール」をクリックします。



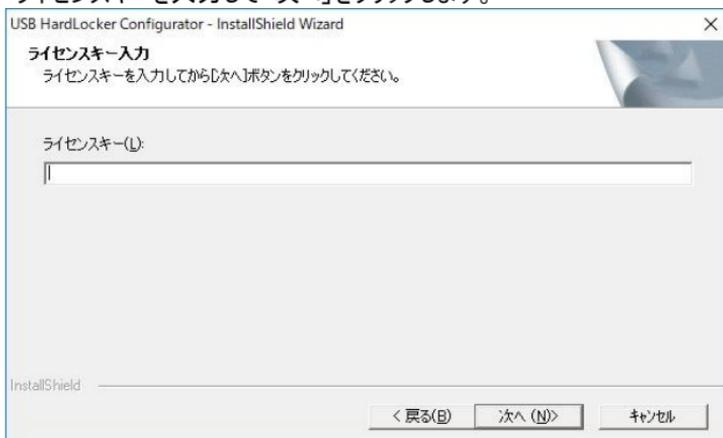
3. Configuratorのインストールウィザードが起動します。
「次へ」をクリックします。



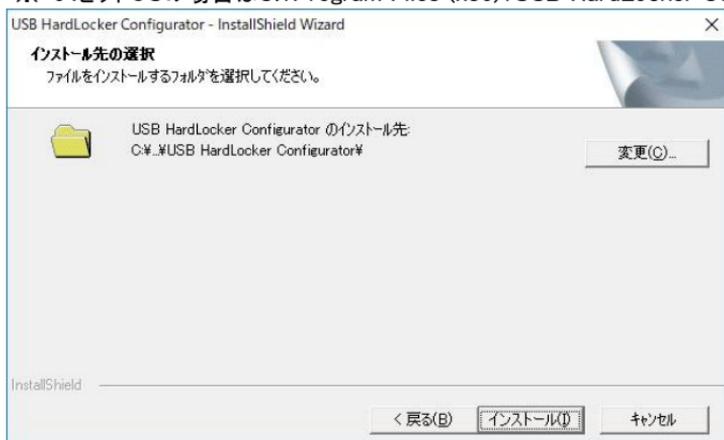
4. 使用許諾契が表示されます。契約内容をよくお読みいただき、同意いただける場合は「使用許諾契約の全条項に同意します」をチェックして「次へ」をクリックします。同意いただけない場合には「使用許諾契約の条項に同意しません」を選択してください。同意いただけない場合には、インストールを中止します。



5. ライセンスキーを入力して「次へ」をクリックします。



6. インストール先を指定して「インストール」をクリックします。デフォルトのインストール先はC:\Program Files\USB HardLocker Configuratorです。※
※ 64ビットOSの場合はC:\Program Files (x86)\USB HardLocker Configurator



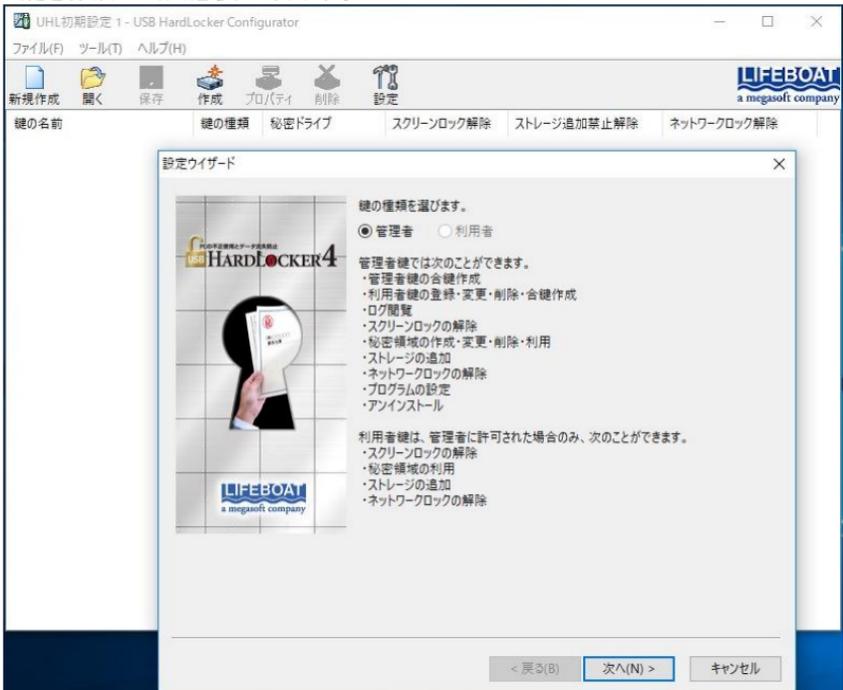
7. 「InstallShield Wizardの完了」画面が表示されてインストールは完了します。



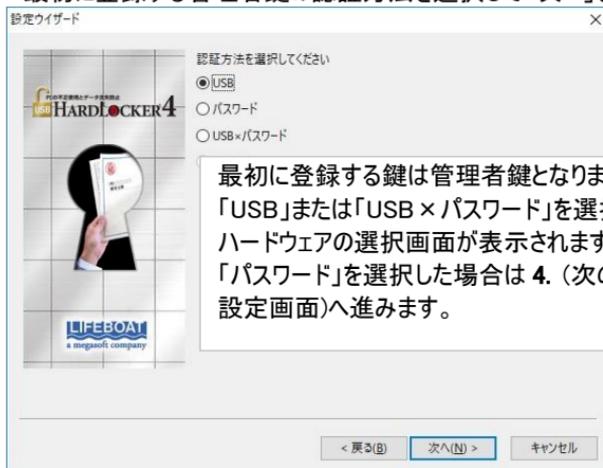
第2節 設定ファイルの作成

『USB HardLocker 4』ボリュームライセンス版をインストールするためにはConfiguratorを使用して「設定ファイル」を作成しておく必要があります。設定ファイルは次の手順で作成します。

- Windowsの「スタート」から「すべてのプログラム」、「USB HardLocker Configurator」をクリックします。「設定ウィザード」が起動するで、「次へ」をクリックしてください。
 ※ 管理者鍵と利用者鍵を選択する画面が表示されますが、最初に必ず管理者鍵を作成しておく必要があります。

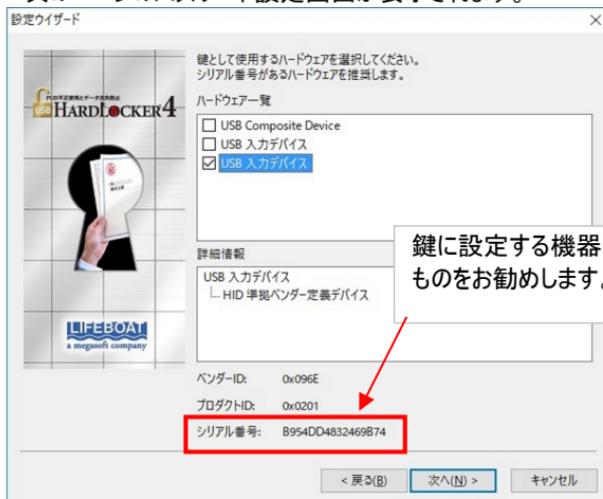


2. 最初に登録する管理者鍵の認証方法を選択して「次へ」をクリックしてください。



最初に登録する鍵は管理者鍵となります。
「USB」または「USB×パスワード」を選択した場合は 3. のハードウェアの選択画面が表示されます。
「パスワード」を選択した場合は 4. (次のページのパスワード設定画面)へ進みます。

3. ハードウェア一覧に表示されたUSB機器から鍵として使用したいものをチェックして「次へ」をクリックしてください(同時に複数の機器をチェックすることはできません)。「USB×パスワード」を選択した場合は、USB機器の選択後「次へ」をクリックすると次のページのパスワード設定画面が表示されます。



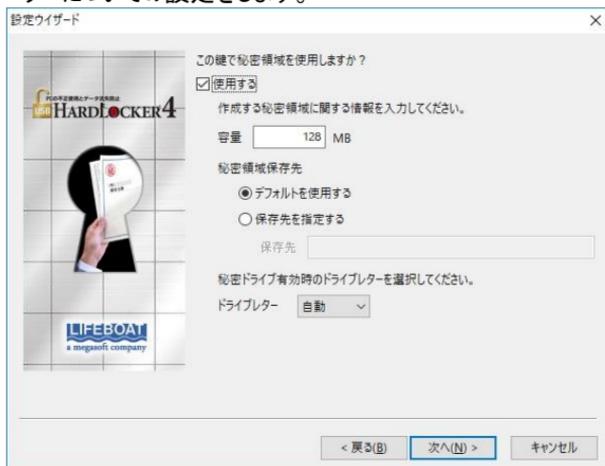
鍵に設定する機器はシリアル番号を持つものをお勧めします。

4. 「パスワード」を選択した場合はパスワード入力画面が表示されるのでパスワードを入力して「次へ」をクリックしてください。

<パスワードに関する注意>

- ※ 表示可能な半角英数記号を最大 63 文字まで設定可能です。全角文字は使用できません。
- ※ 大文字、小文字を識別します。設定時は特にご注意ください。
- ※ パスワードはユーザー様の自己責任で厳重に管理してください。製品の性質上、パスワードの紛失に関するサポートはご提供できません。

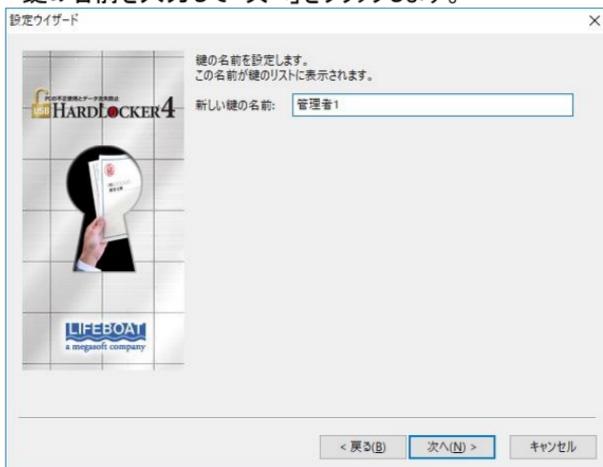
5. 秘密領域を使用する場合は「使用する」をチェックして容量、保存先、ドライブレターについての設定をします。



< 設定する内容について >

使用する	チェックすると秘密領域が作成されます。同時に以下の項目を指定する必要があります。	
容量	MB 単位で指定します。	
保存先	デフォルト (推奨)	秘密領域はシステムドライブに作成されます。
	保存先を指定する	拡張子 dat のファイル名をフルパスで入力します。 例: C:\secret¥20190601.dat 必ず、『USB HardLocker 4』をインストールする予定のコンピューターに存在するパスを指定してください。
ドライブレター	自動 (推奨) 指定可能ですが、『USB HardLocker 4』をインストールする予定のコンピューターに既に存在するドライブレターは指定しないでください。	

6. 鍵の名前を入力して「次へ」をクリックします。



7. 設定した鍵の内容が表示されます。内容を確認して「次へ」をクリックしてください。設定を完了する場合と、続けて別の鍵を設定する場合がありますが、それぞれ操作が異なります。

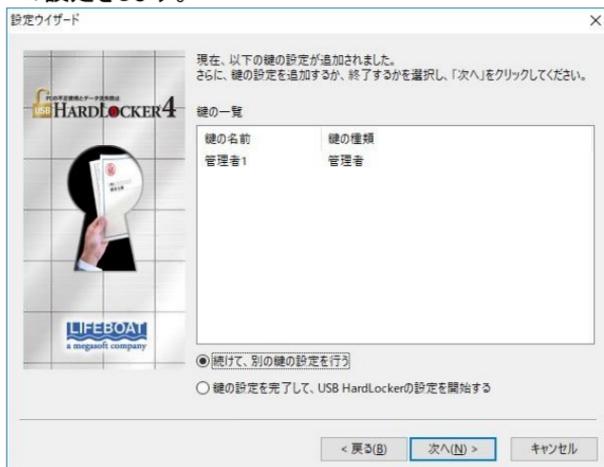


8. **2本目以降の鍵を設定する場合**

「続けて、別の鍵の設定を行う」をチェックして「次へ」をクリック、鍵の種類（管理者鍵/利用者鍵）を指定して「1.」からの操作を繰り返します（鍵の追加作成を後ですることもできます）。

鍵の設定が終了した場合

「鍵の設定を完了して、USB HardLockerの設定を開始する」を選択して鍵以外の設定をします。



9. 利用者鍵は『USB HardLocker 4』のインストール後、利用者に設定させることができます。その場合は「利用者に鍵を指定させる」をチェックしてください。「利用者に鍵を指定させる」を選択すると「認証方法の選択」画面は表示されません。「ここで利用者鍵を設定する」を選択すると「2.」の認証の選択画面が表示されます。



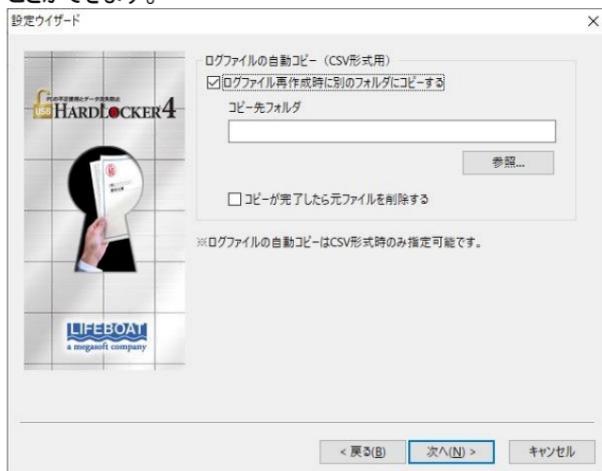
10. 「8.」で「鍵の設定を完了してUSB HardLockerの設定を開始する」を選択した場合、タスクトレイアイコンの表示、ログの保存（保存場所、保存方法）の順に設定をします。必要な項目をチェックして「次へ」をクリックしてください。



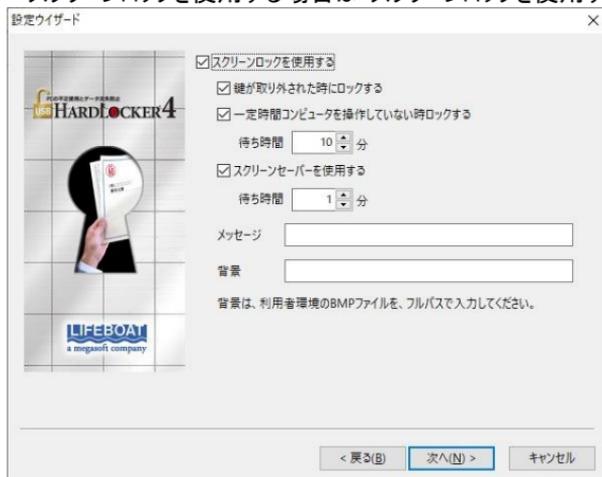
11. ログの保存について設定します。ログを保存する場合は、「ログを保存する」をチェックして保存先や保存方法の設定をしてから「次へ」をクリックします。

項目	説明
ログを保存する	ログを保存する場合にチェックします。
デフォルトを使用する	デフォルトの保存先は以下のようになります。 C:\ProgramData\Escocomputer\USB HardLocker\Log
フォルダーを指定する	デフォルトのフォルダー以外にログを保存する場合、保存先パスを入力します。
ログファイル再作成	ログの記録先を新しいファイルに切り替えるタイミングを選択します。
ログ保存内容	プルダウンから、メッセージ形式(.log)、CSV のいずれかを選択します。
ログファイル再作成時に暗号化する (CSV 形式専用)	ログファイル再作成のタイミングで、記録の終わったログを暗号化することができます。
パスワード	暗号化を解除するためのパスワードを入力します。
ログを自動的に削除	指定日数を経過したログファイルを削除します。

12. ログをネットワークドライブ等へコピーしたい場合、「ログファイル再作成時に別のフォルダーにコピーする」をチェックします。コピー先のパスは「参照」をクリックして指定することができます。

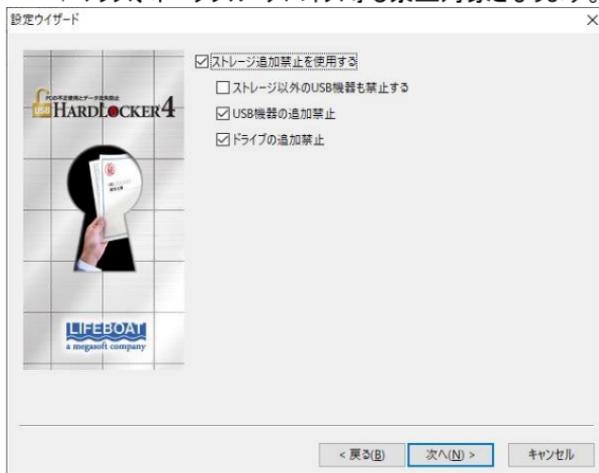


13. スクリーンロックを使用する場合は「スクリーンロックを使用する」をチェックします。

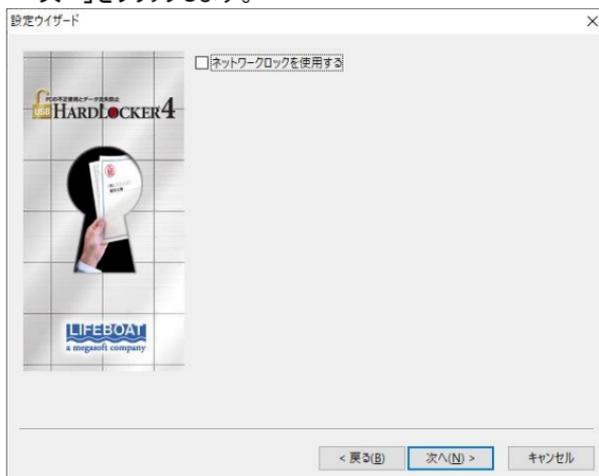


14. ストレージ追加禁止の使用について設定をします。設定を選択後、「次へ」をクリックしてください。

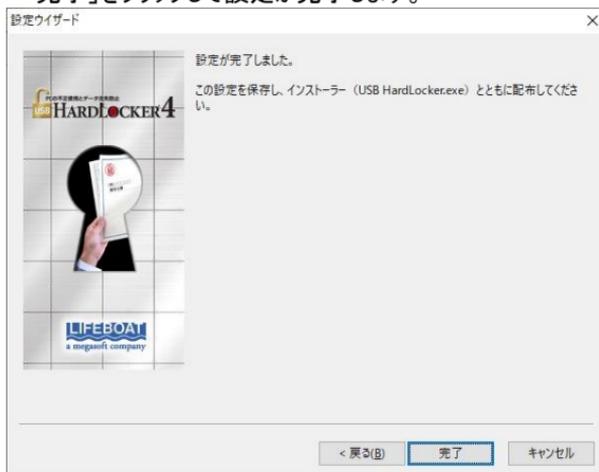
※「ストレージ以外のUSB機器も禁止する」をチェックすると、USBキーボード / マウス、ポータブル デバイス等も禁止対象となります。



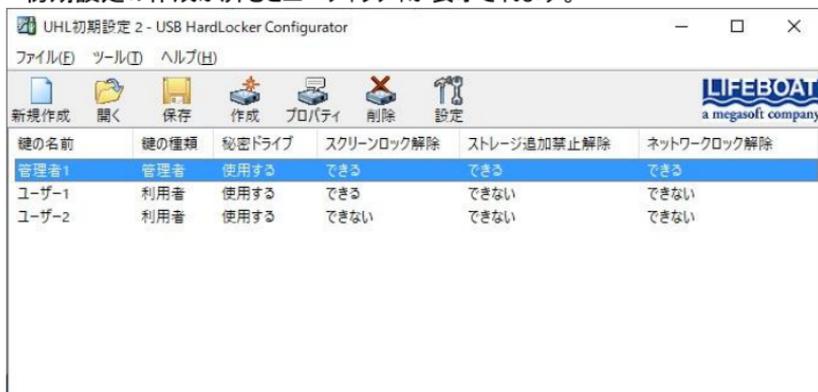
15. ネットワークロックを使用する場合は「ネットワークロックを使用する」をチェックして「次へ」をクリックします。



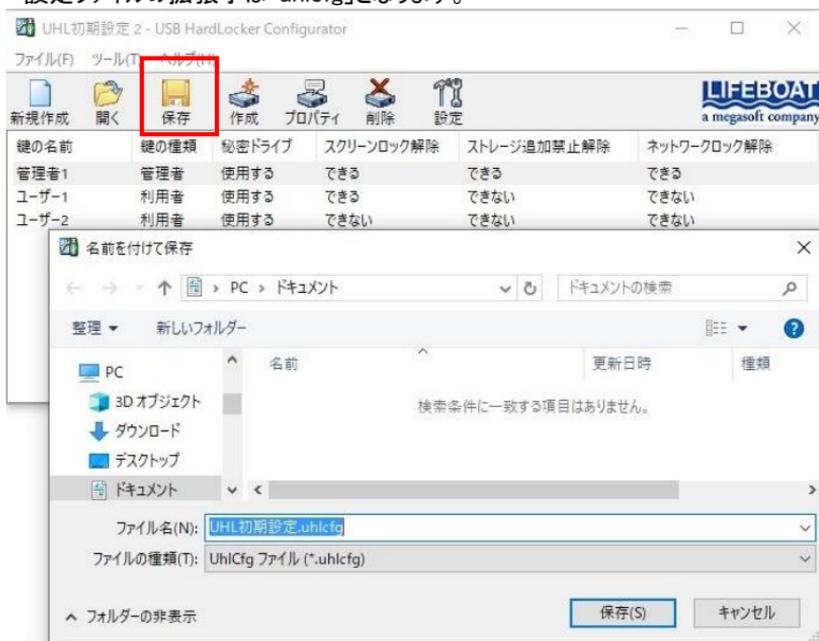
16. 「完了」をクリックして設定が完了します。



17. 初期設定の作成が済むとユーティリティが表示されます。



18. メニューバーの「保存」をクリックすると、エクスプローラーが起動します。作成した設定ファイルに名前を付けて任意のパスに保存してください。
設定ファイルの拡張子は「uhlcfg」となります。



第3節 Configuratorの操作について

Windowsの「スタート」から「USB HardLocker Configurator」を選択するとユーティリティが起動します。ユーティリティからは次の操作をすることができます。

- 設定ファイルの新規作成
- 作成済み設定ファイルの読み込みと編集



<メニューボタンの説明>

新規作成	設定ウィザードが起動して鍵の作成をします。
開く	作成済みの設定ファイルを開いて設定を編集することができます。同時に複数のウィンドウを表示することができます。
保存	作成済み、編集済みの設定ファイルを保存します。
作成	作成済みの設定ファイルを選択して鍵を追加する時に使用します。クリックすると「作成」ウィザードが起動します。
プロパティ	選択した鍵の「全般」、「秘密ドライブ」、「認証方法」について設定します。
削除	選択した鍵を削除します。
設定	選択した設定の「全般」、「スクリーンロック」、「ストレージ追加禁止」、「ログ設定」の設定変更をします。

第4節 Configuratorのアンインストール

アンインストールの手順について説明します。

1. 「コントロールパネル」-「プログラムと機能」から「USB HardLocker Configurator」を選択してください。Windows 10は「設定」-「アプリと機能」-「USB HardLocker Configurator」を選択して「アンインストール」をクリックします。
※ アンインストールはWindowsに管理者権限でログオンしてから実行する必要があります。

2. アンインストール確認のメッセージが表示されるので「OK」をクリックしてください。



3. Configuratorのアンインストールが完了します。「完了」をクリックしてください。



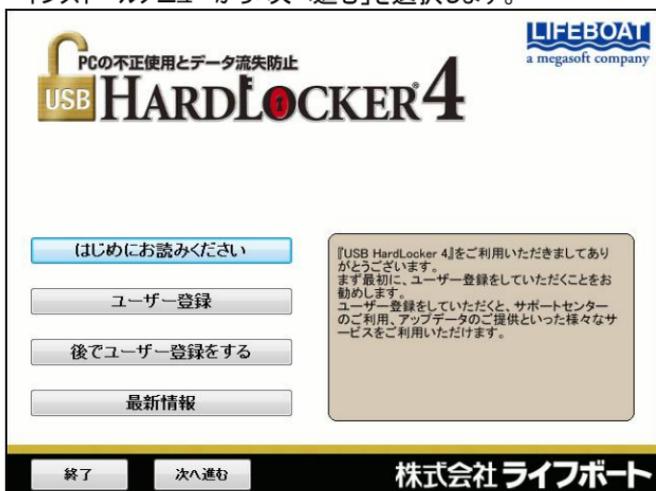
第3章 USB HardLocker 4 のインストール

第1節 設定ファイルを使用したインストール

注意！ 設定ファイルを利用したインストールをするためには、ボリュームライセンス専用のライセンスキーおよび、『USB HardLocker 4』製品 CD-ROMが必要です。事前にご用意ください。

- ※ インストールは必ず管理者権限で Windows にログオンしてから実行してください。
- ※ 『USB HardLocker 4』ボリュームライセンス版の新規インストールには、Configurator により作成された設定ファイルが必要です。予め設定ファイルをご用意ください。（設定ファイルの作成方法については P11 をご参照ください。）
- ※ 設定ファイルを作成する Configurator と『USB HardLocker 4』のバージョンは同じものを利用してください。バージョンが異なると設定情報が正常に読み込めないことがあります。

1. インストールメニューから「次へ進む」を選択します。



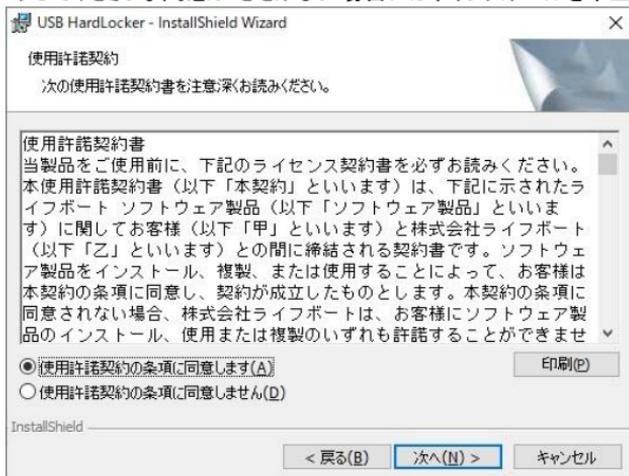
2. 「インストール」をクリックします。



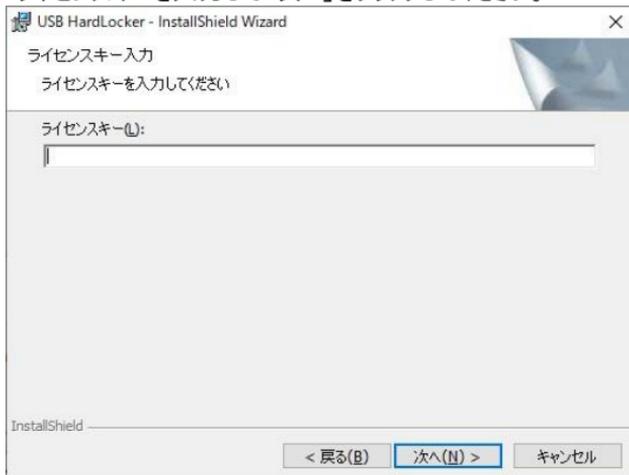
3. インストールウィザードが起動するので、「次へ」をクリックします。



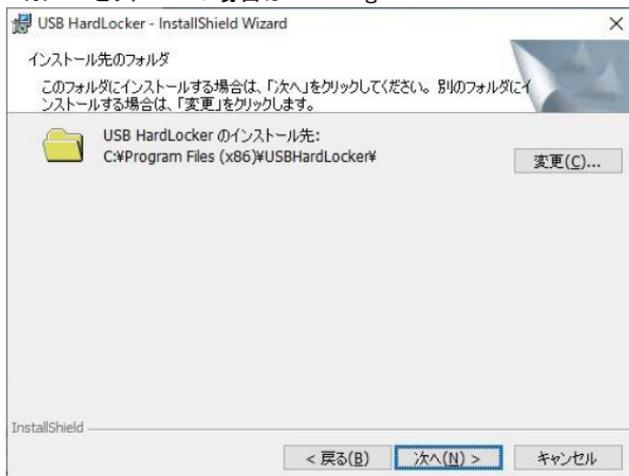
4. 「使用許諾契約」画面が表示されます。契約内容をよくお読みいただき、同意いただける場合は「使用許諾契約の条項に同意します」をチェックして「次へ」をクリックしてください。同意いただけない場合には、インストールを中止します。



5. ライセンスキーを入力して「次へ」をクリックしてください。



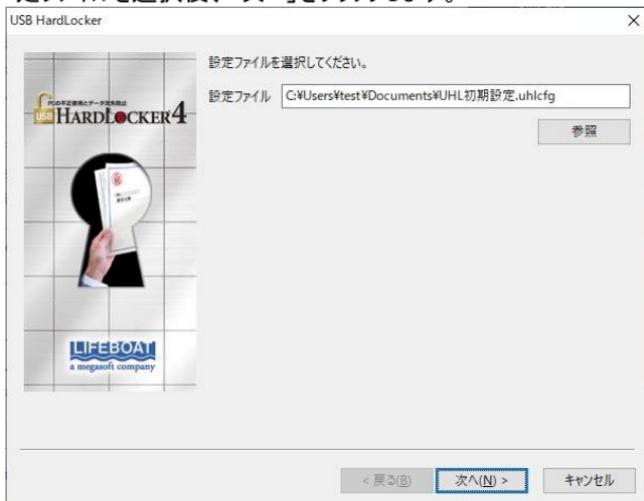
6. 「インストール」をクリックします。インストール先を変更する場合は「変更」をクリックしてインストール先を指定することができます。
デフォルトのインストール先は C:\Program Files\USBHardLocker です。
※ 64 ビット OS の場合は C:\Program Files\USBHardLocker(x86)



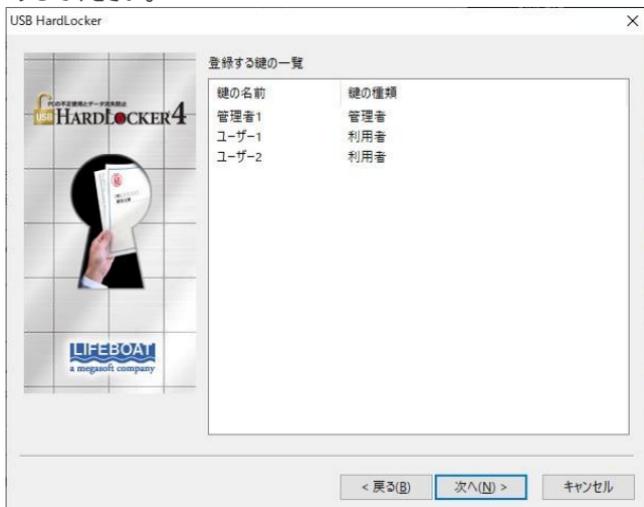
7. 「インストール」をクリックします。



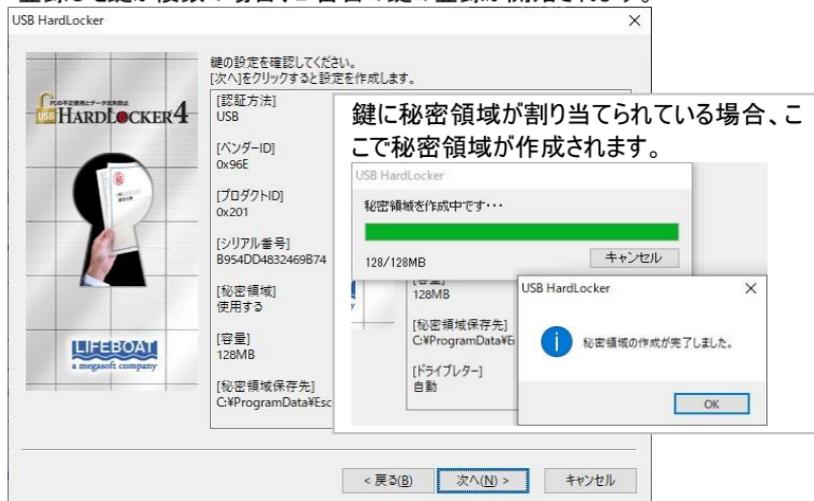
8. Configurator により作成された設定ファイルを指定します。「参照」をクリックして設定ファイルを選択後、「次へ」をクリックします。



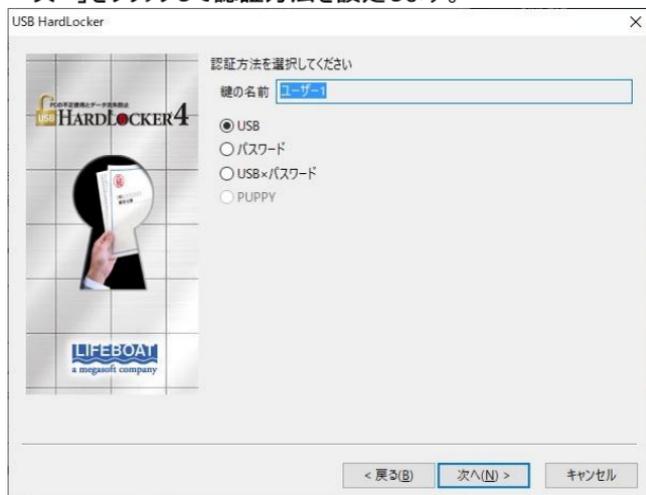
9. Configuratorにより作成された鍵の一覧が表示されます。確認して「次へ」をクリックしてください。



10. 鍵の設定情報が表示されますので確認して「次へ」をクリックしてください。
登録した鍵が複数の場合、2 番目の鍵の登録が開始されます。



11. 「利用者に鍵を設定させる」を選択した場合、その鍵の認証方法を選択します。「次へ」をクリックして認証方法を設定します。



12. ストレージ追加禁止の設定をした場合、次の画面が表示されます。接続を許可したいストレージは接続してください。



13. 設定情報の読み込みが完了しました。「インストール」をクリックしてインストールを開始します。



14. 「完了」をクリックしてインストールを完了します。



15. 再起動を要求するメッセージが表示されます。「はい」をクリックしてコンピューターを再起動します。



USB HardLocker 4 追加説明書

2019 年 7 月 1 日

第 3 版

(非売品)

著作 株式会社ライフポート

発行所 株式会社ライフポート

東京都千代田区神田神保町 2-2-34

©2019 株式会社ライフポート

